

深い決意でスタートしよう！

1学期の学校生活もあとわずかとなりました。

3か月前の4月は、新しい学年、クラスになって、新たな気持ち、決意でみなさんスタートしたことと思います。そして、3ヶ月経った今、皆さんはどんな気持ちでいますか。やり切った、頑張れたという確かな手応えをその手にしている人もいるでしょうし、なんだか今一つだなという人もいるかもしれません。

いったい何が違うのでしょうか？

先生が思うに、多分、頑張ったという手応えを感じている人は、一人ももれなくスタートのときの決意が深かった人だと思います。そして、その決意は、時として前の年の失敗経験がもとになっていることも珍しくありません。もう、こんな失敗はしない、こんな思いはしたくない、その思いが前に進む力になるという経験は、先生もたくさんしてきました。また、充実の時間を過ごす人は、確かな目標のある人です。いつまでに、ここまでは成し遂げるぞとの明確な目標のある人は、時間を大切に使います。いずれも、スタートのときの決意の深さが、その後の姿をおおよそ決めてしまうとっても言い過ぎではないでしょう。

それに対して、なんだか今一つという人に大体共通していることは、できないことを周りのせいに行っているということです。「～のせいでできなかった」「～のせいでやる気になれなかった」と、できないことを周りのせいにする人は、成長できない人です。自分はそこそこできていて、これでいいという心根があるからです。

もし、今学期、「思うように成長できなかったな」と、思う人がいたら、その人こそ、次のスタートを深い決意でスタートしましょう。では、次のスタートとは何か！それは、夏休みです！！

ゆっくりするのは全く構いません。しかし、時間の過ごし方は、人それぞれです。この時間を、いかに自分を磨く時間にするかは、その人自身です。夏休みは、本当にやりたかった勉強や挑戦ができる時でもあります。習い事などで大変な人もいるでしょう。しかし、それはそれで、深い決意でスタートできなければ、充実の時間にすることができません。充実の時間にできない人は、常に虚しさがつきまといまいます。どこまでいっても、誰でもない、自分なのです。

今学期はあと1週間ちょっとあります。1学期はいまいちだったなという人も、ここで少しでも取り戻すことで、次のスタートが全く違ってきます。1学期のまとめをしっかりと、意欲あふれる夏のスタートに向けての準備をしましょう。

これで今朝のお話を終わります。